

わたしたちの町

人口(男)……4,486人
(女)……4,834人
計……9,320人
3月中の転入……28人
転出……106人
世帯数……2,303世帯

(3月末日住民登録人口調べ)

広報

あいかわ

1985年(昭和60年)4月20日 第324号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

今月の紙面から

2面 昭和60年度予算特集
3面 各種講座の閉講式
4面 合川高校フェンシング
全国優勝

'85/4月 324号

入社式

今日少し緊張しています
希望に胸ふくらませ

新入園児、新入学児童——黄色いぼうしに、かわいらしい笑顔が目につきます。そろそろ保育園や学校に慣れて、「今がたいへん危険です」と、交通指導のおまわりさん。山々の雪どけが進む気配とともに、子どもたちの姿は、はつらつさを増していくようです。

学びやを巣立つた人たちは社会人一年生。三月二十八日には、大野台電機株式会社と関連四社の合同入社式が農村環境改善センターで行われました。席上、高橋一社長が米田企業(リーディングス社)との合併会社の設立を発表。「国内のトップ企業として、国際的にも信頼される技術」と励ましました。先輩社員と新入社員代表が、歓迎の言葉と誓いの言葉を交歓。新入社員六十五名は、そのまま大野台ハイランドに宿泊し社員研修に入りました。

五社合同で

三十周年の第一歩
納税完納者など表彰

第三十回町制施行記念日にあたる三月三十一日、役場会議室で町税完納者の表彰などが行われました。式典では予定されている多くの三十周年記念行事の中で「歴史をふり返り、さらに発展を」と誓い合いました。

町民歌の斉唱に続いて、町税完納者を表彰。二十年、十年、五年の連続完納者百九名に表彰状と記念品を贈りました。

国民健康保険世帯で一年間

医者にかからなかった十二名を表彰。保健衛生優良部落には、桃栄部落が選ばれました。

畠山町長が「ひとひとり町を背負っていく意欲を育て、町の未来を築いていこう」と式辞。米倉町議会議長が「力を合わせて輝かしい町づくりの進展を」とあいさつしました。

国民健康保険優良家庭は次のとおりです。

道城「小林儀市郎 上杉「米倉トミ 下杉「桜井ハル 駅前「木村イヨ 川井「吉田ハツエ 雪田「山岡由太郎 伊東哲良 鎌沢「村上ハナ摩当「松橋庫二 八幡岱「高橋タミエ 村岡太佐久 木戸石「藤島未治

町立診療所長に
国保

畠山敬一郎先生
着任

昭和四十五年から町立医療に尽力されてきた森川泰助先生が、三月いっぱい退職されました。四月から畠山敬一郎先生が診療所長として着任され、診療にあたっています。



町立国民健康保険診療所長
畠山敬一郎先生

畠山先生は鷹巣町出身で昭和二十五年生れ。昭和四十四年大館鳳鳴高校卒業後、北海道大学工学部を卒業。さらに昭和五十八年に福島県立医科大学を卒業され、いわき市立総合磐城共立病院で医療にたずさわってこられました。畠山先生は学校児童の健康診断などにもあたられることになっており、町民の健康づくりの中心になって活躍が期待されています。

診療所では内科、歯科は平日毎日診療。外科は月曜日から金曜日まで診療しています。

町長日記から

三月の卒業(園)式は合川高、合川中、当農大、合川西小、合川東小、合川北保育園へ出席した。四月の入学式は合川南小、合川中、合川高、当農大へ出席。それぞれの学校が一生懸命に努力している姿をひしひしと感じた。保育園は保育園なりに、小学校は小学校なりに、その特色を生かして町の子どもの未来へと連係できるような工夫が見られた。

合川中は三年間の短い期間に、伸び盛りの少年、少女を完全燃焼できるような充実した力がみなぎっている。生活態度、努力、クラブ活動とも県内有数の中学校としての評判が高く、町長としても鼻が高い。これも保育園、小学校の土台がしっかりしており、結果した中学校の教員組織がものを言っていることと思う。

合川高は女子フェンシングが全国優勝する快挙となり、これまた、胸を張って外に接することができるようになった。胸を張って、合川高の学力も高くなって、県立高と肩をならべるようになった。県の教育庁の人から聞いた話だと、全県の高校で生徒の生活態度は合川高が一番だとのことだ。

やればできる。日々研鑽(けんさん)を積みむ向上心こそ、青少年を大きくする道だ。

个性的で魅力ある町づくり

今年はこんな事業を行います

投資的事業の内訳	町の予算
●公有林整備.....5,920万5千円 補植3.9ha 保育604.8ha	●勤労者体育館建築.....4,257万1千円
●農業総合指導センター建築.....6,543万9千円	●農産物処理加工施設補助金.....226万1千円
●カントリー施設増強費補助金.....1億1,809万4千円	●地域農業総合振興事業補助金.....254万7千円
●農業総合整備モデル事業.....1億1,805万円	●養蚕振興対策事業補助金.....359万2千円
集落排水4地区 集落道路2路線 農道1路線	●農道整備事業費補助金.....46万9千円
●木材加工品等展示販売施設建設.....6,396万円	●和牛導入費補助金.....260万円
●除雪ドーザー購入.....1,410万円	●合川西部農免農道委託費・負担金.....2,440万7千円
●町道摩当沢線舗装.....4,583万1千円	●新田目橋塗装工事.....250万円
●公営住宅建設.....7,482万6千円 八幡岱(林岱)10戸	●防災無線工事負担金.....57万7千円
●動力ポンプ付車輛購入.....279万8千円	●小学校プール補修工事.....153万4千円
●防火水槽建設.....1,280万円 4基	●中学校灯油保管工事.....31万1千円
	●土地取得事業.....4,532万2千円
	●災害復旧費.....1,027万4千円 道路4カ所

グラフで見る町の予算

性質別歳出の内訳

58年度・59年度・60年度の比較 単位千円

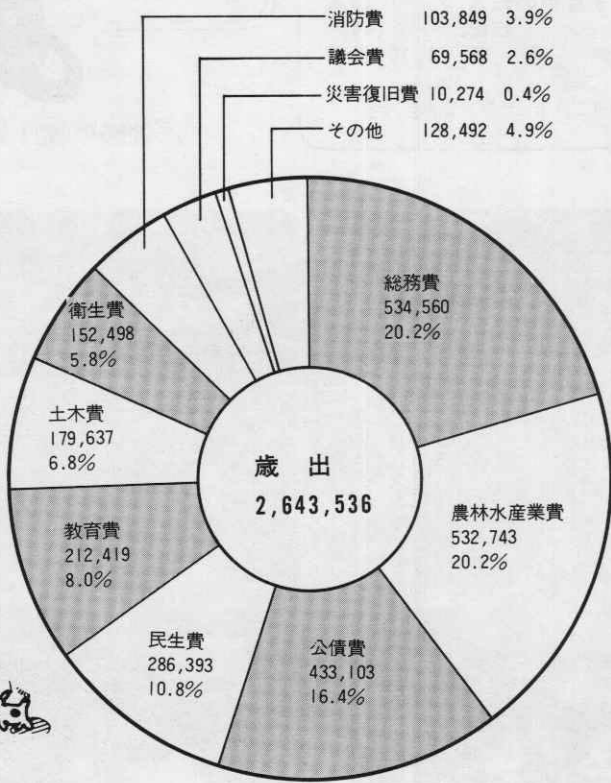
58年度 当初予算 2,638,102	普通建設事業費 880,073 33.4%	補助費等 527,639 20.0%	人件費 461,674 17.5%	公債費 371,209 14.1%	物件費 211,588 8.0%	災害復旧費 4 繰出金 62,714 2.4% 扶助費 56,583 2.1% その他 66,618 2.5%
伸び率 △5.4%	△29.0%	△7.2%	3.2%	11.4%	△15.3%	
59年度 当初予算 2,496,364	普通建設事業費 625,166 25.0%	補助費等 523,857 21.0%	人件費 476,546 19.1%	公債費 413,475 16.6%	物件費 199,429 8.0%	災害復旧費 69,748 2.8% 繰出金 69,650 2.8% 扶助費 61,910 2.5% その他 56,583 2.2%
伸び率 5.9%	13.3%	7.4%	9.0%	4.7%	11.4%	
60年度 当初予算 2,643,536	普通建設事業費 703,794 26.6%	補助費等 562,670 21.3%	人件費 519,427 19.6%	公債費 433,002 16.4%	物件費 222,106 8.4%	災害復旧費 10,274 0.4% 繰出金 71,454 2.7% 扶助費 54,967 2.1% その他 65,842 2.5%

歳入の内訳

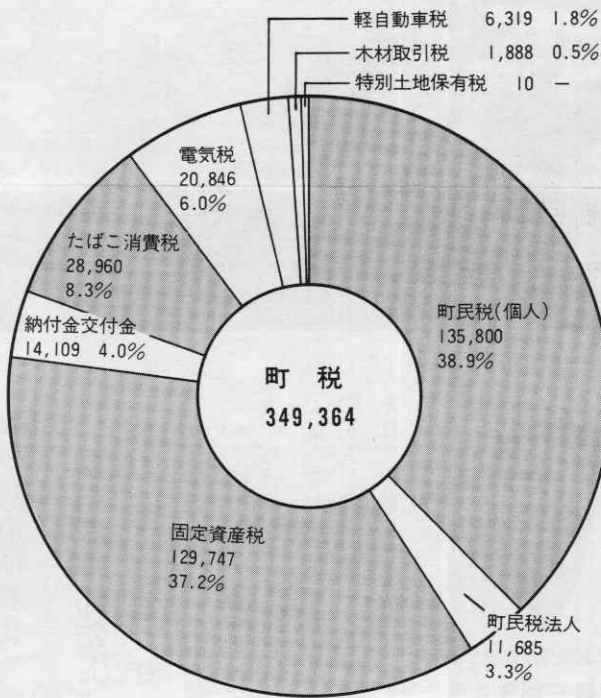
58年度・59年度・60年度の比較 単位千円

58年度 当初予算 2638,102	地方交付税 1,241,000 47.0%	町 税 282,355 10.7%	県支出金 306,695 11.6%	町 債 339,500 12.9%	国 庫 支出金 150,314 5.7%	その他 318,238 12.1%
伸び率 △5.4%	1.8%	10.7%	△13.9%	△24.9%	△12.6%	△27.0%
59年度 当初予算 2496,364	地方交付税 1,263,000 50.6%	町 税 312,585 12.5%	県支出金 263,993 10.6%	町 債 255,100 10.2%	国 庫 支出金 169,227 6.8%	その他 232,459 9.3%
伸び率 5.9%	6.7%	11.8%	32.1%	△13.4%	△18.3%	2.9%
60年度 当初予算 2643,536	地方交付税 1,347,000 51.0%	町 税 349,364 13.2%	県支出金 348,654 13.2%	町 債 221,000 8.4%	国 庫 支出金 138,212 5.2%	その他 239,306 9.0%

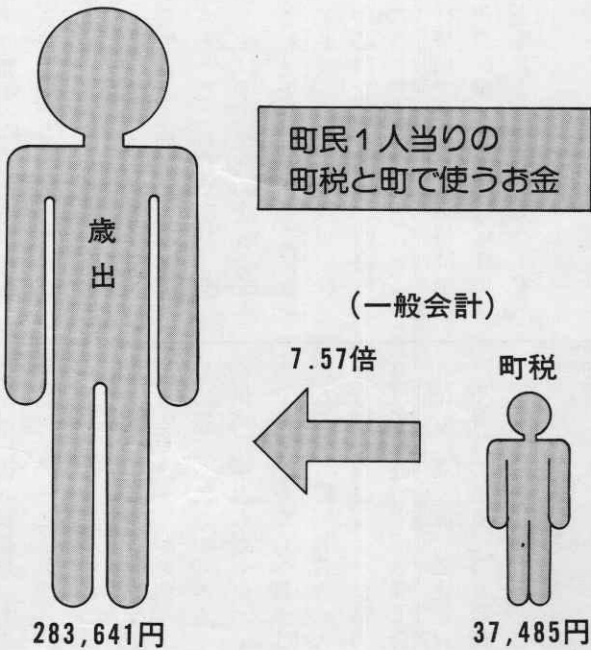
目的別歳出の内訳 単位千円



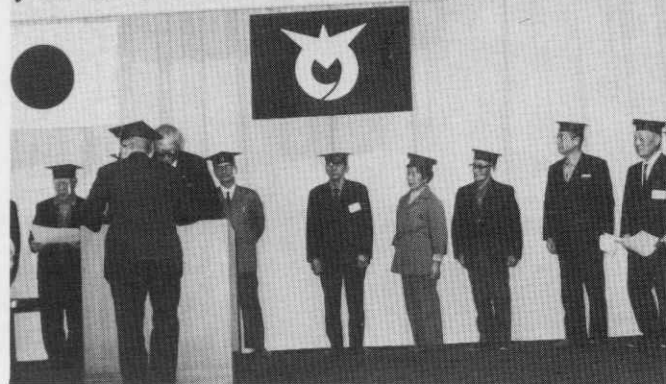
町税の内訳 単位千円



町民1人当りの町税と町で使うお金



にとぶき大学卒業式



▲ことぶき大学は8年—大司号の25名が
角帽姿で勢揃い。164名が卒業。

こんなにじょうずで こんなに仲良し。 ためになりました。

町・公民館の各講座をたずねて

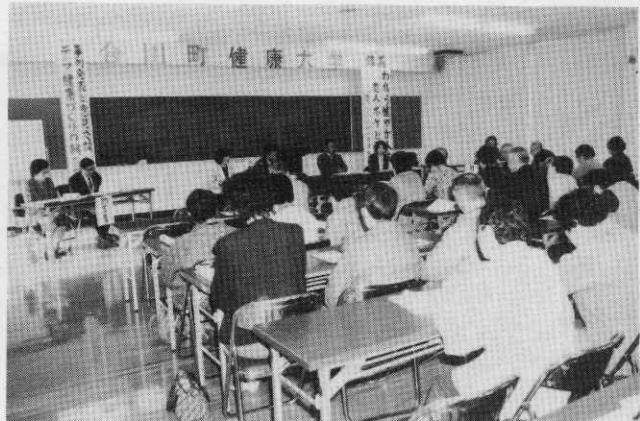
町・公民館の各講座も三月は「卒業式」。三月二十三日には第八回地域づくり研修会が開かれ、地域活動と公民館活動の事例発表を中心に話し合いが行われました。これまでの活動の成果から、さらに新年度の活動にむけてのまとめを行った各講座・大学を中心にカメラで訪ねました。

お気軽に
あなたも参加を
新年度の各講座、自主講座への参加申し込み、習いたいこと、教えたことがありましたら、公民館・保健センターにどうぞ。

▶中国を学ぶ講座は感動的なお別れの集い。肩を組み合って友情を確かめました。



▶健康大学では四名が事例発表。博士号認定テストを行い、修了証書を贈呈。



▶地域づくり研修会ではコーラスグループが学習成果を披露しました。すばらしいハイモニーに大きな拍手。



▶生涯教育講座(冬期講座)では各部門で発表会。自主講座として三十周年記念行事への参加が話し合われました。右マンドリン講座 左民謡講座



町のこよみ

- 四月
23日 春期大掃除 東地区
24日 " 西・北地区
25日 " 南地区
26日 新生活運動推進会議
30日 ことぶき大学入学式
- 五月
1日 メーデー
2日 町植樹祭
10日 東洋精箔秋田工場竣工祝賀会

国民年金 お忘れなく 現況届

現況届の提出を忘れたため「年金がこない」という問い合わせが来る場合があります。老齢年金、通算老齢年金では「誕生月の末日まで」、障害年金、母子年金などでは五月末日までが提出期日。受給者に送られるハガキに、町長の証明印を受けて郵送すると届出が完了します。住所を変えたり、受け取り金融機関を変えたりする時も忘れずに届け出ください。



春の火災予防運動消火訓練(羽根山)

商業調査に 協力ください

国の商業調査が五月一日現在で行われます。調査は商店製造して小売が主体の事業主など「小売業」のすべてが対象になります。

調査員が各対象者を訪問します。ご協力ください。

国勢調査 ポスター・標語募集

十月一日現在で行われる国勢調査をすすめるポスターと標語を募集しています。締切は五月十日。募集方法など、くわしくは役場総務課におたずねください。

地籍調査の 地図確認を

昭和五十八・五十九年に測量し、昭和六十年三月三十一日現在の状況によって作成した地図の閲覧(確認)を受け付けています。該当地区(大字)は次の地区の一部です。羽根山、李岱、根田、芹沢、三里。

閲覧は五月十日まで役場で行ってください。その結果、誤りがある場合は、係に申し出てください。なお、この申し出には印鑑が必要です。

労働保険 申告は五月十五日までです

職業能力開発技能講習

秋田総合高等職業訓練校(大

今月の納期

軽自動車税

国民健康保険税
第1期

町営住宅の 入居者募集

場所 林岱団地 二戸
明田団地 一戸
家賃 二二、〇〇〇円程度
入居など明細については役場建設課へ。

戸じまり・しつかりと 春の防犯運動

四月二十五日～五月九日

火事現場は混雑します

- 救急車・消防車などの緊急活動のじやまにならないようにしましょう。
- 火事見舞いは消防・救急活動が終わって混雑がおさまってからにしましょう。
- 緊急電話は119番。局番(78)はいりません。

広報はとして
保存しましょう。

合川町30周年

広報思い出のページから

発展を祈り作詞した
新興合川建設の歌



＜創刊号 昭和30年6月＞



八幡 高橋 喜久治さん(63歳)

今号からのこのコーナーでは、保存されている広報のなつかしいページをふりかえって、新しいスポットをあててみます。高橋喜久治さんは広

報あいかわの創刊号に『新興合川建設の歌』を投稿しています。

「四村が合併して合川町ができたばかりでしたから、早く仲良くして、前進して行こう、新しい気持ちをみんなが持とう。そんな歌を作ろうと思いました。休みがなくて、息子の小学校の運動会に行くのをやめて作り上げて町長のところに持って行きました。……新興合川希望に充てよ生命新たな合川町……当時の詞と今を比べると『無限の開拓、大野に求めと歌いました。当時は田畑と放牧のことばかり考えていたので、今の姿には驚くばかりです。当時は営林署の天然杉の中で仕事をしていたので、国有美林、後に背負いと歌った願いも強いものがありました。』

お酒と演歌が大好きと言う高橋さん。「ラジオ番組の『緑の週間』に収録された経験があります。通信講座で作詞を習いました。少しはお金がかかっても、趣味を持って楽しく生きたいものです。ばあさんも歌が好きで、のど自慢でもらったトロフィーを大切にしています。明るい7人家族の中で、時おり、自分の作詞作曲した歌が響くそうです。

現在の町の姿は——「思った以上にすばらしい町づくりが進んでいます。工業団地など土地を有効に活用して人が集まり、働く場所を作って、さらに発展してほしいと願っています」

9月8日の30周年式典では「大いなる秋田」の作曲者石井欽氏による「合川賛歌」(題未定)が発表される予定です。



おめでとう
合川高校 女子
フェンシング
全国選抜大会優勝

三月三十一日まで名古屋市中で開かれた第九回全国高校選抜フェンシング大会で、公立合川高校女子チームが優勝し

全国選抜大会優勝

ました。合川高校フェンシングは五十年高校総合体育大会など数回の全国優勝があり、今大会には男女チームが東北代表でアベック出場を果たしました。女子チームは準々決勝で同じ優勝候補の島根代表を破って、準決勝戦、決勝戦を快勝。『超高校級の實力』

インターハイにむけてがんばりますと左から
小山悦子監督 木村美香子選手
森川明美選手・桜田朋子選手
湊弘子選手・秋元恵子選手

と讃えられました。
七日には農村環境改善センターで約百名が集まって優勝祝賀会。壇上の選手監督とともに、「日本一」を祝い合いました。

雪どけの道路で
清掃奉仕

秋田マタギクラブパーソン

ル無線愛好会(会長 杉渕博美さん)増沢)では四月七日、町内県道の清掃奉仕を行いました。雪田子供会では消防用水の点検をかねて、水路などの空き缶拾い。消防団員の指導を受けながら、部落周辺を廻りました。大野台の里では十七日、恒例の「逆ボランテ

ィア活動」として県道の清掃奉仕。
今後も、定期的に清掃奉仕を行

合川南保育園に
門灯の寄贈

合川南保育園に合川電気工事(株)・佐藤英治社長から門灯が贈られました。門灯は玄関前から園庭までを照らすことができた方の保育などに活用できるとたいへん喜ばれています。

町の辞令

〔退職〕 三月三十一日付
森川泰助 (診療所長)
松橋レイ子 (診療所看護婦)
〔任用〕 四月一日付
畠山敬一郎 診療所長
〔昇格〕

善意のご寄付

(敬称略)

〔香典返しにかえて〕
村形茂次郎 川井(故父福松)
高谷則幸 芹沢(故父 勇)
加藤 清 東根田(故母ナヨ)
佐藤順治 東根田(故父一雄)
〔一般寄付〕
高橋真澄 下杉
正法院御詠歌講一同 彼岸修行浄財

〔広報郵送料切手〕

木村美代子 新潟市大形本町
一八—十三

慶弔だより

3月届

お誕生おめでとうございます
高谷優樹 誠 長男 芹 沢
松岡幸悠 正美二男 羽根山
小野 智 文秋長男 桃 栄
成田智陽 次雄二女 李 岱
工藤丈弥 清 二男 上 杉
成田亜有美 道昭長女 李 岱
土館 愛 友一二女 三木田
杉渕友紀 光則長男 増 沢
桜井文暁 文男長男 下 杉
謹んでおくやみ申し上げます
松岡ツエ 一雄 母 羽根山
高谷 勇 本人 芹 沢
佐藤一雄 本人 東根田
加藤ナヨ 清 母 東根田

交通安全
危険です!!
この場所でこんな事故が①

いところで発生するかわからない交通事故——このコーナーでは実際に発生した事故現場から交通死亡事故ゼロ二千日(十二月四日)の達成を呼びかけます。

駅前T字路の周囲は対行車の見通しが良いため、車のスピードが出がちです。しかし歩行者や自転車が多く、道路に電柱があるため、たいへん危険です。運転者の注意はもちろん、歩行者、自転車のほうでも注意が必要です。交差点は信号が青だからといって油断できま



せん。特に通学・通園の時間帯や雨天の日は「徐行」を心がけましょう。
場所・駅前・駅付近の街路事故・車と歩行者の事故

五月晴れ

「五月晴れ」の言葉は、もともとは陰暦の五月に降る雨(五月雨(さみだれ))——梅雨のあい間の晴天を喜ぶ言葉。今では梅雨の入る前——陽暦の五月の晴天をさして使われることが一般的になりました。
農家では育苗ハウスの管理など、特に天候の変化が気になる季節です。日中は思いがけないほどに温度が上がったり、夜間はその逆に遅霜の降りることも——。
木々の若葉が輝き、花々が彩を増してきます。農作業がわただしくなるとともに、行楽にも絶好の季節です。ところで今年には国際森林年。森林の果たす大切な働きを改めて考えようと呼びかけが行われています。
「五月晴れ」の一日、屋外の農作業は「森林浴」気分です。

